

退 学 願 (博士後期課程・一貫制博士課程)

_____年 _____月 _____日提出

早稲田大学 理工学術院長 殿

本人	所属	研究科
		専攻 年
	学籍番号	
	氏名	印
	生年月日	年 月 日
	住所	〒
	電話番号	- -
	e-mail	

保証人	氏名	印
	住所	〒
	電話番号	- -

下記の理由により、_____年 _____月 _____日をもって退学いたしたく、保証人連署をもってお願いいたします。

学 費 20 年度 _____ 学期分まで納入済み

※学費は提出学期分まで納入済であることが必要です。

春学期分まで納入済の場合の退学年月日：該当年度 9月20日
秋学期分まで納入済の場合の退学年月日：該当年度 3月31日

退学理由 ※あてはまる理由の【 】に○をつけてください。その他の場合は、具体的な理由を記載してください。

【 】 研究指導終了のため

※上記の理由で退学した場合、再入学できません。

※2017年度以降入学者は、修了必要単位数を満たしている必要があります。

【 】 その他 (_____)

- (注意) 1. 本人、保証人それぞれが記入し、別の印を押印し、学生証を添えて提出してください。
2. 提出の際は、「学籍異動についての報告書」に指導教員から所見、専攻主任から署名・捺印をもらってください。
3. 在留資格「留学」で在籍している留学生は、本国へ帰国 または 他の在留資格を取得する必要があります。

(事務所記入欄)

受付日	異動日	承認日

学籍異動についての報告書（博士後期課程・一貫制博士課程）

1. 異動種別（○印でかこんでください）

休学・留学・復学・退学・再入学

2. 所属 _____ 研究科 _____ 専攻 _____ 年 _____

学籍番号 _____ 氏名 _____

3. 指導教員との面接

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

面接内容

上記の内容を含め、以下のとおりの退学を認めます。

3年以上在学し、かつ必要な研究指導が終了したことを認めます。

※2017年度以降入学者は、修了必要単位数を満たしたことを確認しました。

研究指導は終了していません。

記入者 _____ 印 _____

《指導教員へのお願い》

面接時に【研究指導終了】であるのか、【その他】の理由で退学するのかわ確認してください。なお、研究指導終了の場合、再入学できません。なお、2017年度以降入学者は、修了必要単位数を満たすことが、研究指導終了の前提となります。また、【その他】の理由での退学を選択されますと、後に当該学生が博士学位論文審査を申請する際、退学後3年内の課程内申請の受理はできなくなります（研究指導終了の要件をみたさない）ので、ご注意ください。

4. 専攻主任の承認

記入者 _____ 印 _____